

## 生涯を通じた健康づくり・介護予防

## 1 健康寿命延伸を目指した健康づくり・介護予防の促進

- ・健康づくりや介護予防に関する知識等の普及啓発
- ・通いの場における健康づくりの強化
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の推進
- ・生活習慣病予防の取組強化
- ・低栄養予防の取組み
- ・歯科口腔保健の推進
- ・自立支援・重症化予防の取組み

- 健康づくりや介護予防に関する講演会や講座等の実施
- 専門職による健康教育・保健指導や地域での取組みの支援
- 国民健康保険と後期高齢者医療制度を接続させた効果的な保健指導や介護予防事業の実施
- 健診受診者に対する専門職のアウトリーチ支援
- 体験を通じた栄養知識の普及
- 歯科疾患の予防・重症化予防、口腔機能の維持・向上
- 健診・医療・介護データを活用した保健事業の実施

- ◎健康づくり・介護予防教室の参加者数  
R4:3,124人 → R8:増加
- ◎後期高齢者健診受診率  
R4:13.5% → R8:増加
- ◎後期高齢者歯科健診受診率  
R4:8.1% → R8:増加
- ◎運動機能の低下リスクがある人の割合  
R4:40.2% → R8:38%
- ◎咀嚼機能の低下のリスクがある人の割合  
R4:45.2% → R8:43%
- ◎低栄養のリスクがある人の割合  
R4:9.4% → R8:9%
- ◎かかりつけ歯科医を決めている人の割合  
(一般高齢者)R4:77.9% → R8:80% (在宅高齢者)R4:73.6% → R8:80%

健康づくりや介護予防のために取り組んでいることが「ある」と回答した高齢者の割合 R4:59.6% → R8:63%

## 2 地域で主体的・継続的に取り組める仕組みづくり

- ・市民主体の健康づくり
- ・地域リハビリテーション活動の支援
- ・介護予防活動を担う人材の育成や活動の支援
- ・介護予防・自立支援のための総合プログラムの実施
- ・専門職による活動支援

- 健康づくり推進員の養成・活動支援
- 食生活改善推進員の養成・活動支援
- 介護予防リーダー(普及員)の養成・活動支援
- 専門職による地域の介護予防活動の支援

- ◎健康づくり推進員の活動への参加者数  
R4:260,576人 → R8:増加
- ◎介護予防リーダー(普及員)の登録者数  
R4:991人 → R8:増加
- ◎健康づくり・介護予防教室の参加者数(再掲)  
R4:3,124人 → R8:増加
- ◎通いの場等への専門職の関与回数  
R4:703回 → R8:増加
- ◎食生活改善推進員の実施する「ふれあい昼食交流会」への延べ参加者数  
R4:18,278人 → R8:増加

介護予防のための通いの場に参加した人の割合  
R4:19.3% → R8:23%

基本的施策

取組み

アウトプット

アウトカム

## アウトプット目標値について①

| 基本的施策                         | 項目                            | 現状値(R4) | 目標値(R8) | 出典・考え方                                                            |
|-------------------------------|-------------------------------|---------|---------|-------------------------------------------------------------------|
| ①<br>健康寿命延伸を目指した健康づくり・介護予防の促進 | 健康づくり・介護予防教室の参加者数             | 3, 124人 | 増加      | 出典：実績<br>考え方：地域の実情に合わせて場所や方法、内容を変更する可能性があるため、具体的な数値目標を定めず「増加」とする。 |
|                               | 後期高齢者健診受診率                    | 13.5%   | 増加      | 出典：福岡県後期高齢者医療広域連合データ<br>考え方：福岡県後期高齢者医療データヘルス計画に合わせて「増加」とする。       |
|                               | 後期高齢者歯科健診受診率                  | 8.1%    | 増加      | 出典：福岡県後期高齢者医療広域連合データ<br>考え方：福岡県後期高齢者医療データヘルス計画に合わせて「増加」とする。       |
|                               | 運動機能の低下リスクがある人の割合             | 40.2%   | 38%     | 出典：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査<br>考え方：コロナ禍前（令和元年度）の調査値38%への減少を目指す。           |
|                               | 咀嚼機能の低下リスクがある人の割合             | 45.2%   | 43%     | 出典：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査<br>考え方：コロナ禍前（令和元年度）の調査値43.7%への減少を目指す。         |
|                               | 低栄養のリスクがある人の割合                | 9.4%    | 9%      | 出典：介護予防・日常生活圏域ニーズ調査<br>考え方：前回調査未実施のため、他のフレイルリスク項目の減少率に合わせ目標値を設定。  |
|                               | かかりつけ歯科医を決めている人の割合<br>(一般高齢者) | 77.9%   | 80%     | 出典：高齢者等実態調査（一般高齢者）<br>考え方：コロナ禍前（令和元年度）の調査値79.6%への回復を目指す。          |
|                               | かかりつけ歯科医を決めている人の割合<br>(在宅高齢者) | 73.6%   | 80%     | 出典：高齢者等実態調査（在宅高齢者）<br>考え方：一般高齢者と同等の目標値を目指す。                       |

## アウトプット目標値について②

| 基本的施策                       | 項目                               | 現状値(R4)  | 目標値(R8) | 出典・考え方                                                            |
|-----------------------------|----------------------------------|----------|---------|-------------------------------------------------------------------|
| ②<br>地域で主体的・継続的に取り組める仕組みづくり | 健康づくり推進員の活動への参加者数                | 260,576人 | 増加      | 出典：実績<br>考え方：住民による主体的な活動であるため、具体的な数値目標を定めず、「増加」とする。               |
|                             | 介護予防リーダー（普及員）の登録者数               | 991人     | 増加      | 出典：実績<br>考え方：住民による主体的な活動であるため、具体的な数値目標を定めず、「増加」とする。               |
|                             | 健康づくり・介護予防教室の参加者数<br>(再掲)        | 3,124人   | 増加      | 出典：実績<br>考え方：地域の実情に合わせて場所や方法、内容を変更する可能性があるため、具体的な数値目標を定めず「増加」とする。 |
|                             | 通いの場等への専門職の関与回数                  | 703回     | 増加      | 出典：実績<br>考え方：地域のニーズに応じて支援するものであるため、具体的な数値目標を定めず、「増加」とする。          |
|                             | 食生活改善推進員の実施する「ふれあい昼食交流会」への延べ参加者数 | 18,278人  | 増加      | 出典：実績<br>考え方：住民による主体的な活動であるため、具体的な数値目標を定めず、「増加」とする                |

## アウトカム目標値について

### 【目指す姿】

生涯を通じた健康づくり・介護予防により、人生100年時代をできるだけ長く健康で、充実した(活力ある)生活を送ることができる

| 項目                                      | 現状値(R4) | 目標値(R8) | 出典等                                                |
|-----------------------------------------|---------|---------|----------------------------------------------------|
| 健康づくりや介護予防のために取り組んでいることが「ある」と回答した高齢者の割合 | 59.6%   | 63%     | 高齢者等実態調査<br>※コロナ禍前(令和元年度)の調査値62.6%への回復を目指す         |
| 介護予防のための通いの場に参加した人の割合                   | 19.3%   | 23%     | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査<br>※コロナ禍前(令和元年度)の調査値23.4%への回復を目指す |